

きたざわ 地域社協だより

平成 18 年度
第 3 号
(第 6 号)

平成 19 年 3 月 1 日発行 / 社会福祉法人世田谷区社会福祉協議会 北沢地域社会福祉協議会事務所
〒155-0031 世田谷区北沢2-8-18 北沢タウンホール4階
電話 03-5465-7541 FAX 03-5465-7543
E-mail stshakyo@basil.ocn.ne.jp http://www.setagayashakyo.or.jp

生の演奏を楽しみました



演奏に耳をかたむける「ミニデイDANCHE U」のスタッフと参加者のみなさん。

北沢中学校の選択音楽で、琴を習っている2年生4人が1月28日(日)、「松原ふれあいの家」で練習の成果を披露してくれました。

● 支えあい
心をつなぐ
合い言葉 ●

世田谷区
社会福祉協議会



社会福祉協議会

会員募集中

社協の会員会費は、年間を通じて受け付けています。地域福祉の充実のために、あなたにできることがあります。

「300円から始める地域貢献」

回	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	
覧																					

特
集

座談会「男が地域にもどるとき」

キーワードは「カラオケ」!?

北沢地域社会福祉協議会事務所では、定年退職をした方や定年を控えている方が、地域福祉活動を実際に始める手助けとなるイベントの開催を予定しています。そこで、実際に定年後に地域福祉活動を始められた方たちに、これまでの経緯やきっかけを伺ってヒントをもらうのが一番ということで、3人の実践者をお招きし、座談会を開催しました。

司会 地域活動をやってみようと思ったきっかけは？

上村 60歳になったら何かやらなければと思ったちょうどその頃、自治会の役員になって社協のことを知り、ふれあい福祉入門と福祉学習支援者養成講座を受けたのが地域活動に入るきっかけでした。

小竹 かみさんが具合悪くなったり急に入院したりしたらどうしようと思い、料理をやりたいと考えていたところ、たまたま「おとこの台所」のチラシを見て入ったら、社協のミニデイだったというわけ。

小川 現役時代から福祉をいろいろな機会でも学習してきたので、60歳になったら何かやろうと思っていました。初め、ヘルパー2級の資格が役に立たないかと民間事業所に行ったら、「60歳はもうだめです」って言われてショック

でした。でも、何かをと思って、区報で見かけた子育て支援の研修を受けたんです。

司会 地域活動の経験から、これから定年を迎える方に何かアドバイスを。

小川 地域社会にもどるとき意識の問題ですが、役に立とうと思うとき、自分の経験を生かそうとかキャリアを何とかなんてそんな話ではなく、同じ視点に立たなきゃいけないんですね。

上村 自分が今までしてきたことを前面に打ち出してやろうとする人がいるんですよ。だけど今、おっしゃったとおり、そのへんの意識改革を進めるような方法をとっていかないと、その方はもう（地域に）出てこなくなっちゃうんです。

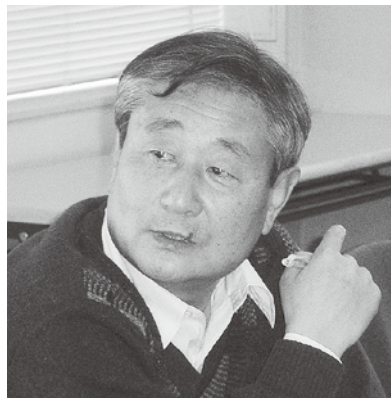
小竹 自分が仕切っちゃうんだよね。仕切ってた経験があるから。

上村 地域は横（のつながり）ですからね。

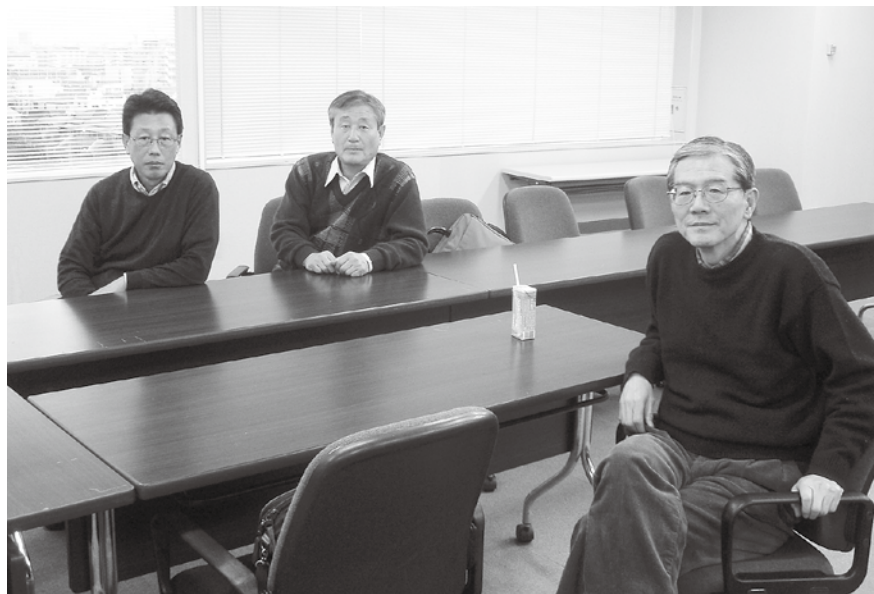
小川 このフラットな社会に価値観を変換さ



小川正徳さん(63歳・赤堤在住)。ふれあい子育て援助会員。ミニデイ「おとこの台所」の参加者でもある。



上村洋さん(62歳)。砧地域在住だが、社協の講座を修了後、デイホーム大原でボランティア活動中。



せるのがものすごく大事なんです。これを継続的にいろいろな形で伝えていく必要があるんですよ。

司会 その辺をしっかりと伝えるには、そうした場に来てもらうということですね。そのためのイベントですが、どんなものがいいでしょうか。

小竹 どうやったら集客力をつけるのかっていうのは、難しいと思うよ。区報にちょっと載せたぐらいで来るもんじゃないって。

上村 でも、みんな何かやれるものがあるか、探しているんですよ。そこのところをうまくサポートすることが大事なんですよ。

小竹 1つの会や活動とかを足がかりにして広げていくといい。

小川 あとはどんなニーズがあるか探らなきゃだめ。

小竹 何しろ一度集客力のあるのをやって、

人を集めて、その場で次はこういうのをやるよとか、また来てよとかつなげていかないかね。

小川 カラオケコンテストはすごく人が集まるんですよ。横浜市では1,000人単位で来るんですから。一人出ると身内が10人ついてくる(笑)。

上村 カラオケのグループはたくさんありますもんね。

小竹 区報のサークル募集にもたくさん載ってる。

小川 やっぱり、いかに楽しくなる場を作れるかが大事だなと。

上村 そうですね。楽しくなければ行かないですよ。

小竹 楽しければ口コミで広がっていきますからね。

この他にもさまざまな妙案珍案(?)が飛び交いましたが、紙面の関係でほんの一部しか掲載できないのが残念です。

ご協力いただいたお三方には改めて御礼申し上げます。

この座談会の内容を踏まえて、イベントの企画を行っていきたいと思います。イベントについて、ご意見等がございましたら、北沢地域社協事務所までお寄せ下さい。



小竹智久さん(67歳・代沢在住)。ミニデイ「おとこの台所」代表としてさまざまなメディアにも登場。

● ふれあいサービス・地域支えあい活動の保険対応について ●

社会福祉協議会では、みなさんに安心して活動していただけるように、万一の事故やケガなどに備えて保険に加入しています。事故やケガが起こった場合は、すぐに社協までご連絡ください。

ただし、対物事故に関しては、保険会社からのお話によると、

- ①減価償却が勘案され、全額保証は難しい。（高価なものは特に）
- ②修理が必要なものに対して、状況に応じて対象とならないものもある。

とのことです。

万が一事故がおきた場合は、

- ①ふれあいサービス活動中は、北沢地域社協事務所（☎5465-7541）へ
 - ②サロン・ミニデイ活動中は、地域福祉推進係（☎3419-2172）へ
- 速やかにご連絡をお願いいたします。

高齢者・地区別交流会を開催しました

「身近な場所での交流会を！」ということで、各地区の地区活動員（民生委員）の方が中心となって企画し、開催しました。

梅丘地区では、「山崎中学校お茶会」を12月12日（火）に開催しました。寒い一日でしたが、茶道部の皆さんの心のこもったお点前で、あたたかい時間を過ごしました。

その他の開催状況は以下の通りです。



梅丘地区の交流会の様子

地区名	実施日	内 容
代沢地区	11月30日(木)	作道明氏によるマジックショーと昼食会（代沢地区民生委員協議会と共催）
新代田地区	3月14日(水)予定	「アンサンブル・グレイス」（歌とピアノの女性デュオ）によるコンサート
北沢地区	11月28日(火)	竹内英仁氏によるピアノコンサートに北沢地区の小中学生と一緒に招待
松原地区	11月29日(水)	「西堀デュオ」（歌とピアノの女性デュオ）によるコンサート
松沢地区	1月18日(木)	作道明氏によるマジックショーとティーパーティー

世田谷区社会福祉協議会が設立20周年を迎えました

昨年の11月18日(土)に開かれた「第4回地域福祉推進大会」におきまして、世田谷区社協設立20周年という節目を迎えるに当たり、これまで様々な社協事業にご協力いただいた個人及び団体の表彰を行いました。当日は来場者で区民会館ホールが埋め尽くされ、長きに渡り多くの方々のご尽力により支えられてきたことを改めて実感する一日となりました。

北沢地域受表彰者(50音順、敬称略)

1. 多額寄付者

加藤 幸吉(加藤 一豊)
岩田 弘靖
北沢間税会
世田谷区立代田陶芸教室
たつみ忘年会参加者一同

2. 役員等

市川 俊子
宇田川 欽也
宇田川 豊次郎
高久保 道子
永池 美千代
平野 ミチ
山田 元春

3. サロン・ミニデイ

青い風
あさがお
安心ネットワーク
歌の会
カナリヤ会
北沢21体操会
北沢水曜会

北沢セブンクラブ

北沢二丁目南町会
支え合い活動
北沢木曜クラブ
北沢4丁目支えあいミニデイ
くれない会
健康コスモスクラブ
さぎ草会
サクランボ
サロン「ぼけっと」
サロン・こでまり
シニアネットワークの会赤堤
シニアネットワークの会北沢
しもきた

新さつき会
新婦人かたつむりの会
水曜クラブ
スカイブルー
すずめの会
ステップ体操会
成華会
太極拳同好会

なかよし会

虹
花絵の会
ひこばえ代田
ファミリーゴルフ同好会
ふれあいサロン羽根木
ふれあい六所の会
ほほえみクラブ
松の会
松原地区ぐるみ支え合う会
ミニデイ大原『ビー(Bee)』
やつ手の会
夢のポケット
よいとも会

4. ふれあいサービス協力会員

石坂 真由美
内田 久留美
小佐野 かず子
小田 正子
上島 壽子
曾根 順子
千吉良 伸子
中垣 操子
中里 多津江
宮本 幸徳
山本 たえ子

5. ふれあい子育て援助会員

嘉陽 明美



ミニデイ「やつ手の会」

ふれあいサービス長時間活動感謝状贈呈式

12月27日(水)、ふれあいサービスの長時間活動に対する感謝状贈呈式が行われました。これは登録されてから500時間、2,000時間など長時間の活動を行ってくださった方に対して改めて感謝の意を表すとともに、その労をねぎらうために行われているものです。今回はなんと総活動時間10,000時間を超えた方もいらっしゃいました。

◆表彰された方々(主に北沢地域で活動された協力会員)〈敬称略〉

10,000時間

上島 壽子

5,000時間

山本 たえ子

2,000時間

原田 京子

宮内 砂絵

渡辺 百合子

500時間

原田 記世子

八田 桂子

四分一 陽子



ふれあい子育て



援助会員さんのおもい

最近、活動を始めたばかりの援助会員、
上田智恵子さん（松原在住）に登録の
きっかけと近況を伺いました。

私が援助会員に登録をしたのは、少しでも子育てをしている若いみなさんのお役に立てばとの思いからでした。昨年3月に定年退職をして、家でじっとしているのは性格に合わないので何か社会に役に立つことがしたいと思っていたところ、娘が江戸川区で子育て支援をしていて、「世田谷区にもあるはずだから探してみたら」と、後押ししてくれました。しかし、尋ねた区の窓口では「そういう制度はない」とのことでした。それから2、3カ月して、世田谷区広報に社協の「ふれあい子育て援助会員募集」の記事が掲載されているのが目に留まりました。「アッ、これだッ!」と思い、早速連絡して登録させていただきました。

私としては趣味の合間に地域の若いお母様方やお子様たちとふれあいができることを楽しみに続けたいと思っています。また、お手伝いすることで少しでも少子化の歯止めになればと願っています。

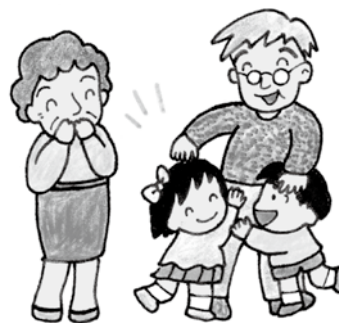
まだ数回しか活動しておりませんが、自分の子育てを思い出しながら楽しんでいます。



急告!

次のいずれかにあてはまる方は、
北沢地域社協事務所へ至急、
ご連絡ください!

- ① 子どもが大好き。
- ② 空いた時間がある。
- ③ 保育園や幼稚園の近くに住んでいる。
- ④ 自分のペースでなら、地域活動してみたい。
- ⑤ 近々、定年退職を控えている。



まだまだ援助会員さんが不足しています。

「地区社協」って なあに？ 〈後編〉

●「地区社協」設立に向けて

現在、北沢地域でも、出張所単位で組織されている社協の分会を「地区社協」にしよう、という動きが進んでいます。それぞれの分会で進み具合の差はありますが、町会の役員の方々や民生委員、日赤、青少年地区委員といったみなさんが、「自分たちの地区ではど

んな事業が必要か」などの、話し合いを重ねています。

●どんなことをするのが「地区社協」？

みなさんは、毎日の生活の中で、気になったことはありませんか？ 例えば、「2軒向こうのおばあちゃん、最近見かけないわ」とか、「子どもが外で遊ぶ姿を見なくなったねえ」とか、「商店街の段差で、転ぶ人を何回か見たよ」とか…。まさしくそれが、地域の「福祉課題」であり、「地区社協」とは、そういった福祉課題を、当事者である地域のみなさんがお互いに確認しあい、解決していく身近な組織なのです。今後、展開していく地区社協の活動に、どうぞご参画ください。

中学生職場体験レポート！

2月6～8日の3日間、北沢中学校1年生2人が、北沢地域社協事務所で職場体験を行いました。ミニデイに体験参加したときの感想文です。



「水曜クラブ」に参加して 太田 恵里香

私は、松原ふれあいの家で、ミニデイ「水曜クラブ」に参加しました。

「水曜クラブ」では、スタッフの方と、料理をしました。私は、おもに野菜や果物の皮むきをしました。量が多く、大変でした。料理が出来て、高齢者の方と、話をしながら食事をしました。

昼食が終わり、午後は都道府県の名前のビンゴをし、とても楽しかったです。

ふれあいの家に行って、高齢者の方達と話したり、遊んだりして本当に楽しかったです。

また、機会があれば、「水曜クラブ」に参加したいです。

松原ふれあいの家に行って 吉田 早織

私は2月7日に松原ふれあいの家に行きました。そこで活動するミニデイ「水曜クラブ」のスタッフの人たちと一緒に、お昼のポトフを作りました。たくさんのじゃがいもなどの皮をむくのは大変でした。12時に、高齢者の人たちと作ったポトフを食べておいしいと言ってもらえてとてもうれしかったです。

午後はビンゴをして楽しく遊びました。

優しくふれあってくれた高齢者のみなさん、野菜の切り方を教えてくれたスタッフのみなさん、本当にありがとうございました。

H18年度歳末たすけあい・地域支えあい募金のご報告

今年度も地域の皆様と関係諸団体の暖かいご協力により、たくさんの募金が寄せられました。関係者一同、心より感謝申し上げます。

寄せられました善意は、お見舞金として以下のように活用させていただきました。なお、募金の約半分は、翌年度のサロンやミニデイ等地域支えあい活動の支援などに活用させていただきます。（さらに詳細をお知りになりたい方は、北沢地域社協事務所までお問い合わせください。）

●平成18年度お見舞金（北沢地域社協事務所取り扱い分）

- ・ 在宅で寝たきり高齢者を介護している方に・・・1,686,000円
- ・ 在宅で重度障害児(者)を介護している方に・・・540,000円
- ・ 母子生活支援施設入居児童に・・・212,000円
- ・ 準保護世帯に(小・中学校入学祝を含む)・・・852,000円

●年度募金額（北沢地域社協事務所取り扱い分）

- ・ 梅丘分会・・・2,529,220円
- ・ 代沢分会・・・1,463,000円
- ・ 新代田分会・・・1,801,450円
- ・ 北沢分会・・・1,243,750円
- ・ 松原分会・・・1,752,086円
- ・ 松沢分会・・・2,790,716円
- ・ 事務局・・・21,029円



合計 11,601,251円

ご寄付いただいた方々

(10月～1月受付分)

岩田 弘靖 様
 北沢間税会 様
 東京土建下北沢分会 様
 赤堤ぶどうの会 代表 村本祐子 様
 社団法人 北沢法人会 様
 たつみ忘年会参加者一同 様

◎ご厚志に感謝申し上げます。地域福祉推進のために活用させていただきます。

平成19年度 ジュニアボランティア募集!

年間を通して北沢地域で行われる様々な事業にボランティアスタッフとして関わってくれる小学生・中学生・高校生を募集しています。社協が携わるイベントやお祭りなどを通して、地域の方々とふれあいながら、ボランティア意識を高めていくことを目的としています。

〈18年度の活動実績〉

- ◆ポニー・小動物ふれあい交流会のスタッフ
- ◆サロン・ミニデイのスタッフ体験

〈問い合わせ先〉

北沢地域社協事務所 ☎5465-7541

世田谷区社会福祉協議会は、誰もが安心して暮らせるまち・世田谷を目指し、区民のみなさんと共に福祉のまちづくりを進める民間の福祉団体です。